

# 県立広島大学 令和5年度 履修証明プログラム

## 【履修証明プログラムとは・・・】

社会人向け教育及び大学の社会貢献の一環として、履修証明プログラムを開設しています。履修証明プログラムとは、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学のより積極的な社会貢献を促進するため、主に社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムを開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書(Certificate)を交付するものです。なお、学位が授与されるものではありません。

## 学びなおしを応援します！



スキルを備え再就職



専門能力の向上



新たな学びを習得

【対象者】 社会人（高等学校を卒業した者またはこれと同等以上の学力を有する者）

【内 容】 再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラム  
体系的な知識・技術等の習得を目指す課程として開設

【期 間】 各プログラムの目的・内容に応じ、総時間数60時間以上で編成

【証明書】 プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を示した履修証明書を交付

令和5年度履修証明プログラム

# 「健康に関する課題解決能力 の高度化プログラム」

県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース

## 【プログラム概要】

本プログラムでは、企業、自治体、学校などで実務経験を有する方を対象に、健康科学領域を構成する食・運動・生体に関する多様な課題の解決に挑戦するスキルアップ・質の高い人材育成を目指します。

①「健康科学入門」②「健康科学論」③「健康科学演習」の3つの講座で構成していきます。

### ①健康科学入門(39時間) 日時：5/13(土), 27(土) 各10:30~16:20

(※この日程の他、オンデマンド配信形式の10講座も受講していただきます。)

導入として、健康科学コースの各教員が、教育・研究の各専門領域(食・運動・生体)の視点から、現代社会の健康課題について情報提供を行います。健康科学入門を受講中に、次のテーマ(②健康科学論)で活用予定のデータ分析の基礎的手法を、E-learning※(「Excelで始める統計学 データ分析基礎編」)で学修していただきます(※別途受講料が必要)。

### ②健康科学論(15時間)

日時：6/10(土),24(土),7/8(土)  
各9:00~14:30

食・運動・生体領域における課題解決の実際を体験的に学び、理解を深めます。

### ③健康科学演習(6時間)

日時：7/22(土),8/5(土)  
各9:00~12:10

多様な健康課題とその解決方法を既存資料(教科書・文献)や受講者自身が実務経験で収集したデータ等を用い、データ処理・課題の可視化・考察をします。

### 【1st Lecture】

#### データ分析は4つのSから

円グラフと折れ線グラフの使い分けについて学びます。

- ・データ分析の意義
- ・円グラフ
- ・折れ線グラフ

### 【2nd Lecture】

#### 3-D棒グラフで情勢を俯瞰

棒グラフとステレオグラムを使い分けについて学びます。ピボットテーブルの使い方も学びます。

- ・棒グラフと各種グラフ
- ・ピボットテーブル
- ・ステレオグラム

### 【3rd Lecture】

#### 重点フォロー項目はパレート図で

パレート図とヒストグラムの使い分けについて学びます。

- ・パレート図
- ・ヒストグラム

### 【4th Lecture】

#### 代表値とバラツキで全貌をとらえる

代表値とバラツキ度合いの指標について学びます。

- ・データの要約と平均
- ・平均値以外の代表値
- ・代表値と分布を示す基本統計量

### 【5th Lecture】 2つのデータの関係を 散布図で見つけよう

散布図による相関関係の洗い出しと相関係数について学びます。

- ・散布図
- ・相関
- ・関係式と最小自乗法
- ・関係式の実践
- ・相関係数と誤差

### 【6th Lecture】 情報を複数の要因データ であらわし、予測や要因分析を！

重回帰分析により情報を複数のファクターの式であらわすことを学びます。

- ・重回帰分析の初歩
- ・重回帰式による分析
- ・回帰分析による予測と要因分析
- ・重回帰分析の実践

### 【7th Lecture】 注目している情報を 必要な要因だけであらわすには

必要最小限の要因で、注目している情報を表現することについて学びます。

- ・回帰分析のおさらい
- ・最適な回帰式を求める
- ・要因分析と影響度

### 【8th Lecture】

#### 最も効いている要因を探すには

最も「効き」のいい要因を探す秘訣を学びます。

- ・説明変数選択規準
- ・説明変数選択規準の活用

### 【9th Lecture】

#### 男性化粧品売れ行きの原動力を探れ

男性化粧品を例に、売れ行きと要因との関連を分析します。

- ・男性化粧品の人気と年齢

### 【10th Lecture】

#### デートの予定を要因分析で。

#### 行きたいスポットの人気の秘密は何？

行ってみたいスポットの人気の要因を分析します。

- ・人気キャラ商品の秘密に迫る
- ・スポットの人気の要因を探る

## 【募集定員】

10名程度（最小催行人数6名）

## 【総時間数】

60時間

## 【修了要件】

本プログラムを構成する講義・演習への出席及び成果発表

## 【単位授与の目安】

全講座への出席

## 【受講料（一人当たり）】

総額36,000円

（内訳）教員による講義・演習費：16,200円

E-learning教材費：19,800円 ※購入方法については別途、案内します。

## 【お申し込み方法】

○右記のQRコードまたは下記URLからプログラム内容および受講条件等を確認し、「申込フォーム」に入力してください。



URL:<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=788&check>

○申込フォーム入力後、次の①～③の3点を郵送してください。

①【本学様式】履修証明プログラム履修許可願

②【自由様式】履歴書

③受講資格を証明するもの（最終卒業学校の卒業証明書等/写し可）

必要書類の本学への到着をもって受講申し込みを受理します。

申し込み後、メールで受講案内および振込案内をお送りします。

パソコンからのメール（@pu-hiroshima.ac.jp）が受け取れるよう設定しておいてください。

○書類郵送先：県立広島大学地域連携センター宛

〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71

○申込期限：令和5年5月1日（月）必着（当日消印有効）

## 【受講条件】

受講するために、次の環境をご用意ください。

※準備できない方はご連絡ください。

○インターネット接続環境（受講用機材(PC)は自身で準備してください。）

○メールアドレス（受講申込時に必要です。講義資料，視聴用URLを事前にお送りします。）

## 【対面講座受講条件】

対面講座を受講の際には、本学の新型コロナウイルス感染拡大防止対策に従っていただきます。詳細は受講案内にてご連絡します。